

アスベスト偏光顕微鏡実技研修 【一般社団法人日本環境測定分析協会】

研修名	建材定性分析コース	建材定性分析エキスパートコース	建材定量分析コース
概要	分析実務者（偏光顕微鏡の知識があり操作可能な者）を対象とした、JIS A1481-1（IS022262-1）に基づく建材中アスベスト定性分析の研修。偏光顕微鏡の原理・操作、実試料（建材）を用いた前処理、プレパラート作製等。2日間コース。	建材定性分析コース修了者を対象とした、JIS A1481-1に基づく定性分析法による、難易度の高い分析試料に関する実践研修と情報交換。1日コース。	建材定性分析コース修了者を対象とした、JIS A1481-4（IS022262-2）に基づく定量法の原理と手順、ポイントカウンティング法による定量分析のための試料作製とカウント方法の研修。2日間コース。
科目、時間	<p>座学【2.5時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・偏光顕微鏡の原理と取扱い</li> <li>・アスベストの光学的特性</li> <li>・分散染色法の説明</li> <li>・JIS A1481-1について</li> </ul> <p>実技【9.5時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実体顕微鏡による試料作製、前処理</li> <li>・偏光顕微鏡によるアスベスト試料の同定</li> <li>・実体顕微鏡、偏光顕微鏡による建材分析</li> <li>・層状試料、特殊試料の取扱い</li> <li>・不検出確定の手順について</li> <li>・判定の難しい試料を用いた偏光顕微鏡分析について</li> </ul> <p>修了テスト【0.5時間】</p>	<p>実技【6.5時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・難易度の高い実試料を用いた試料作製、前処理、同定</li> <li>・位相差／偏光顕微鏡法における定性分析判定の難しい試料に関する分析上の留意点について</li> <li>・難易度の高い試料の事例</li> <li>・判定の難しい試料等に関する情報交換</li> </ul>	<p>座学【2.5時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・重量法とポイントカウント法による定量の考え方</li> <li>・講義とポイントカウント実験</li> </ul> <p>実技【10時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ポイントコントロールの確認</li> <li>・スライドの作製、計数の実施</li> <li>・前処理（灰化、酸処理、浮遊沈降、ろ過操作）</li> <li>・顕微鏡試料作製</li> <li>・実際の建材サンプルを用いた定量分析 骨材の入った試料、吹付けバーミキュライト、床用ビニルタイル等</li> </ul>
特記	研修終了後、実試料（4種程度）を渡し、各自持ち帰って分析・報告を実施（フォローアップ研修）。修了証の授与。 修了者名簿をホームページに掲載。	修了証の授与。 修了者名簿をホームページに掲載。	修了証の授与。 修了者名簿をホームページに掲載。
実施頻度	2～4回／年、各回16名	1～2回／年、各回16～18名	1～2回／年、各回16名
受講料	日環協正会員 88,000円（平成30年度） その他（一般） 176,000円（平成30年度）	日環協正会員 46,000円（平成30年度） その他（一般） 92,000円（平成30年度）	日環協正会員 88,000円（平成30年度） その他（一般） 176,000円（平成30年度）
受講者数 （延べ）	平成26年度 62名 平成27年度 32名 平成28年度 33名 平成29年度 48名 平成30年度 48名（12月現在） 受講者数計 223名	平成27年度 34名 平成28年度 20名 平成29年度 16名 平成30年度 16名 受講者数計 86名	平成28年度 28名 平成29年度 21名 平成30年度 16名 受講者数計 65名